

誕生前に

将来、赤ちゃんに読んであげようと思っている絵本が手元にあるなら、出産前から、おなかの赤ちゃんに読んであげてください。お母さん自身が絵本のおもしろさに気づき、喜ばれます。そして、お母さんが幸せな気持ちになると、おなかの赤ちゃんもきっと幸せです。



おへそのおな

星谷川鶴史 作・絵
BL出版 1,404円

見える見える、お母さんのおへその穴からお兄ちゃんがお姉ちゃんが！聞こえる聞こえる、お父さんの歌が、みんなの声が…。みんなの願い「おいでおいで、生まれておいで！」の声を受けて、おへその穴から言いました。決して聞こえぬ小さな声で…。



おかあさんになるって どんなこと

内田謙太郎 文 中村悦子 絵
PHP研究所 1,296円

お母さんになるためにはどんなことをしたらよいか、2匹の子うさぎは考えます。こんなこと？あんなこと？やはり、モデルは、自分たちの優しいお母さん。



おかあさんが お母さんになった日

星谷ヒデ子 作・絵
童心社 1,404円

赤ちゃんが生まれた日は、お母さんがお母さんになった日。「あなたのおかげで、わたしはおかあさんになったのよわたしのあかちゃんありがとうと…。」赤ちゃんが生まれるまでの入院から出産までを描いた本。続編として、「おとうさんが…」と「おばあちゃんが…」もあります。



うまれてきてくれて ありがとう

にしもとよう 文 扇井隆夫 絵
童心社 1,404円

おなかの中のお赤ちゃんに「あなたは世界でたった一人のかけがえのない存在、ママを選んでくれてありがとう」とメッセージ！もちろん、生まれてから読んで、かけがえのない命の誕生を親子で喜び合うことができます。



あなたがうまれた日

デブラ・フレイザー 作 井上院時 訳
福音館書店 1,404円

「あなたのまわりのみんながあなたが生まれてくるのを待っているよ。」そんなメッセージを読むことで、生きる力が湧いてきます。生まれる前と生まれて来てからでは、読んだ感じがまた違います。



ラブ・ユー・フォーエバー

ロバートマンチ 作 乃木りか 訳 梅田敏作 絵
岩崎書店 1,404円

お母さんが赤ちゃんを抱いて歌います。「アイ・ラブ・ユーいつまでも、どんなときも……」子どもが成長し大人になっても、子守歌を歌うお母さん。親子の絆をじんわりと感じる絵本です。